

2021 第1回若手・新任研修(田島・北部編)を開催！ (元衆)三村氏とともに政治活動について考える！

例年開催している「若手・新任役員 研修交流会」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため川崎地域連合6地区を3ブロックに分け開催しました。

第1回目は4月16日(金)に労働会館において田島・北部地区を対象に集合型で講演とグループワークを行いました。

テーマは「労働組合の政治活動について」、受講者は14名、講師・事務局6名と三村元衆議院議員にご参加いただきました。



冒頭、藤吉議長より「コロナ禍にもかかわらず、参集いただき感謝したい。政治活動は労働組合にとって大事なテーマなので、活発な意見交換を期待したい」と挨拶しました。



講演1は、「日本の課題と解決策」と題して、三村和也 立憲民主党神奈川18区総支部長より政治における日本の課題や日本再生への

処方せん、立憲民主党のコロナ対策等についてお話しいただきました。



元衆議院議員 三村和也氏

講演2は、「労働組合の政治活動」について、川崎地域連合 館事務局長より、連合と政党の関係性やこれからの政治活動のあり方等をお話しいただきました。

グループワークは、テーマを「国会議員に望む政策」とし、受講者が望む政策について意見を述べ合いました。また、三村氏にも参加頂きました。

感染予防対策を講じた会場でグループワーク



最後に、北部地区 森川議長は「コロナ禍ではあるが地域の組織連携の大切さを感じたと思う。政治活動は組合員との橋渡しとなる活動を推進しよう」と閉会の挨拶をしました。